

日商1級
全経上級

第165回 (2023年11月) 日商簿記検定合格目標
第211回 (2023年7月) 全経簿記検定上級合格目標

直前対策

Web通信

Webライブ

教室通学

資料通信
(全国統一公開模擬試験のみ)

映像通学

日商1級&全経上級

W合格狙いが目標への最短距離!

日商1級&全経上級W受験をオススメする理由!

①日商1級合格を目標とする方

日商1級と全経上級は同じ論点が違う角度で問われますので、全経上級のトレーニングを通じて、論点のより深い理解を得ることができます。この勉強が日商1級の合格可能性を飛躍的に高めます!

②税理士受験資格取得を目標にする方

全経上級は年2回実施。日商1級と合わせると税理士受験資格の取得機会が“4回”となります。さらに、全経上級のトレーニングを通じて、論点のより深い理解を得ることができますので、合格後、新たな目標となる税理士試験簿記論、財務諸表論の合格可能性を飛躍的に高めます!

■日商1級受験後に全経上級を狙う!



日商1級と全経上級の学習範囲はほぼ同じだから、少しの対策で全経上級が狙えます!

■日商1級に再チャレンジ!



全経上級の学習・受験経験が日商1級合格のための大きなアドバンテージに!

全経簿記上級

全経簿記上級直前対策パック

1級学習経験者対象 (全13回)

開講案内

Web通信 お申込後、随時発送

映像通学 お申込後、随時視聴

Webライブ・教室通学 6/13(火)より開講

受講料 (消費税10%込) ※入学金免除

39,000円～

詳細・お申込みは資格の大原ホームページにて!

日商簿記

1級直前対策パック

1級学習経験者対象 (全30回)

開講案内

Web通信 7/11(火)より発送開始

映像通学 7/11(火)より視聴開始

Webライブ・教室通学 8/5(土)より開講

受講料 (消費税10%込) ※入学金免除

81,100円～

詳細・お申込みは資格の大原ホームページにて!

日商簿記第164回(2023年6月検定)

1級解答速報

模範解答および採点基準は、学校法人大原学園が独自の見解で作成しており、試験機関による本試験の結果等について保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更する場合があります。

模範解答等の著作権は学校法人大原学園に帰属します。

1級：商業簿記

問1

損益計算書

(単位：千円)

売上高	
商品販売	(① 810,000)
ソフトウェア開発	(① 64,020)
売上高合計	(874,020)
売上原価	
商品販売	(① 648,000)
ソフトウェア開発	(① 59,220)
売上原価合計	(707,220)
売上総利益	(166,800)
販売費及び一般管理費	
貸倒引当金繰入額	(① 1,080)
給料手当	20,000
退職給付費用	(① 7,800)
減価償却費	(① 21,500)
ソフトウェア償却費	(① 8,080)
研究開発費	(① 32,000)
一般管理費	10,000
販売費及び一般管理費合計	(100,460)
営業利益	(66,340)

営業外収益

受取賃貸料	32,400
受取配当金	8,300
有価証券利息	(① 1,500)
為替差益	(① 5,770)
営業外収益合計	(47,970)
営業外費用	
減価償却費	(① 12,000)
支払利息	8,000
営業外費用合計	(20,000)
経常利益	(94,310)
特別損失	
減損損失	(① 85,590)
特別損失合計	(85,590)
税引前当期純利益	(8,720)
法人税、住民税及び事業税	(① 28,000)
法人税等調整額	(① △ 27,087)
法人税等合計	(913)
当期純利益	(① 7,807)

問2 (単位：千円)

返品資産	(② 8,000)
受注損失引当金	(② 3,420)
退職給付引当金	(② 54,800)
利益準備金	(② 20,800)
繰越利益剰余金	(① 68,707)

1 級：会 計 学

第 1 問

	I 欄 下線部の語句の記号	II 欄 正しいと思われる語句または文章	
(1)	(c)	会計上の見積りの変更	②
(2)	(b)	区分法	②
(3)	(c)	期末実地棚卸数量	②
(4)	(c)	投資活動	②
(5)	○		②

第 2 問

問 1

(単位：千円)

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
①	69,440	① 10,580	① 1,974	① 6,460	① 75,654

問 2

(単位：千円)

(1)	日本商工株式会社の個別損益計算書における当期純利益	67,000	①
(2)	S2 社の個別損益計算書における円換算後の当期純利益	57,600	①
(3)	連結包括利益計算書におけるその他有価証券評価差額金 (税効果控除後)	△ 1,092	①
(4)	連結包括利益計算書における為替換算調整勘定	9,770	①
(5)	S1 社の連結に係る非支配株主持分当期変動額	21,368	①
(6)	S2 社の連結に係る非支配株主持分当期変動額	45,402	①
(7)	S2 社の連結に係るのれんの期末残高	20,640	①
(8)	S2 社株式の一部売却に伴う資本剰余金当期変動額 (税引後)	△ 511	①
(9)	連結損益計算書における当期純利益	157,247	①
(10)	親会社株主に係る包括利益	131,187	①

1 級：工業簿記

第 1 問

1	カ	①
2	オ	①
3	キ	①
4	ナ	①
5	サ	①
6	ソ	①

第 2 問

問 1 第 1 期全部原価計算の営業利益 11,800,000 円 ②

問 2 第 1 期直接原価計算の営業利益 9,800,000 円 ②

問 3

(ア)	1,000	①
(イ)	1,000	①
(ウ)	1,000,000	②
(エ)	大きい 小さい	①
(オ)	500	①
(カ)	500,000	②
(キ)	大きい 小さい	①
(ク)	2,000,000	②
(ケ)	増加する 減少する	①
(コ)	操業度差異	②
(サ)	全部原価計算 直接原価計算	①

1 級：原価計算

第 1 問

正しいものの番号	① ④	④
----------	-----	---

第 2 問

問 1 正常仕損費 (6,076) 円 ③

異常仕損費 (5,500) 円 ③ 別解：5,444 円

問 2 選択した番号 (③) ②

選んだ理由

異	常	仕	損	費	が	経	営	管	理
者	に	と	っ	て	管	理	可	能	な
原	因	に	も	と	づ	く	損	失	で
あ	る	た	め	。					

④

問 3 完成品原価 (611,280) 円 ③

月末仕掛品原価 (11,140) 円 ③

問 4 売上総利益 (378,400) 円 ③

<異常仕損費の別解>

異常仕損品が負担する正常仕損費 56 円は、正常仕損費 6,076 円の中に含まれているため、正常仕損費を負担する前の金額も解答として考えられる。